

「日本茶・宇治茶」の世界文化遺産登録に係る今後の進め方について（案）

「提案のコンセプト（世界の中の日本茶の位置付け、日本の中の宇治茶の位置付け等）」や「構成資産」及び「登録基準への該当性」のブラッシュアップについては、調査研究部会（歴史・文化的景観チーム、建築・庭園等チーム、生産・加工・流通チーム）で、委員や専門家の助言も得ながら研究を深めていただき、委員会でご協議いただくこととします。

「保存管理計画」については、京都府及び関係市町村の調整の場を設置し、住民や管理主体とも密接に連携を図りつつ、総合的・総括的な保存管理計画の検討を進めた上で、委員会でご報告いただくこととします。

また、引き続き文化庁に取組の状況を報告し提案を行うとともに、助言を得ることとします。

なお、関係する自治体や団体が一体となって、「ユネスコ世界文化遺産条約採択40周年記念最終会合」に向けて宇治茶の価値をPRするとともに、「記念行事」に内外から参集する関係者(政府代表、専門家、報道等)に対しPRを行います。

今後のスケジュール（案）

8月3日	第1回検討委員会(今後の進め方の検討)
8月以降	調査研究部会 歴史・文化的景観チーム 建築・庭園等チーム 生産・加工・流通チーム 委員や専門家による助言
10月以降	「40周年記念行事（11月6日～8日）」の前後においてPR (シンポジウム、パネル展示、現地視察、PR資材の配付・掲示等)
2月	検討委員会
3月	文化庁に提案